

ヘルパー便り



Aさんのケアが始まったのはちょうど10年前です。57歳の若さで脳出血で倒れられ、半年の入院と3ヶ月のリハビリを経て自宅に戻られました。現在要介護1で左半身麻痺と高次機能障害がありますが、お一人暮らしをされています。デイサービスは週4日、訪問介護も週4日のご利用で家事援助の支援をしています。

Aさん自身小さい頃から色々ご苦労をされたそうで、何度かお話を聞きました。「自分がAさんだったら…」と考えると、きっと色々な事を諦めていたのでは、とってしまいます。が、Aさんはその時に【どんなに辛くても諦めてはいけない】という事を学ばれたそうです。だからAさんは何事も前向きに考え、沢山の本を読み勉強されてきました。

今でも夢を諦めず頑張っておられます。そこでAさんに頑張れる秘訣をお聞きしました。次の好きな言葉のおかげだそうです。

ついてる・ついてる…	自分を信じて生きる
幸せだな…	決して忘れてはいけない
感謝・感謝…	全ての事柄に対して

これは斎藤一人さんの言葉をAさん流にアレンジされたものです。辛い、苦しい時はこの言葉を口にして、この言葉に支えられて生きてこられました。大好きなお孫さん達にも伝えられました。

これからもこの言葉を大切に、頑張っていきましょう。(小関)



自作の張り子の虎

デイサービス通信

安泰祈願「夏祭り」



記録的な異常気象、他国間の長引く戦争、物価高、そして地球規模の新型コロナのまん延と不安が払拭されない日々ですね。そんな世界情勢ですが、まごころデイサービスは、今年もお盆期間に「手作り夏祭り」を開催。

7月の下旬から、盆踊りの櫓や縁日のゲーム作りの材料を身の回りの備品や廃品からかき集め、ご利用者様とスタッフとで製作しております。使用したものは、飲料水の空き缶、ダンボール、事務用クリップ、梅酒瓶、マッチ箱、おりがみ、ペットボトルのフタ、さをり糸、ティッシュ、などです。準備作業では、ティッシュを使ったコヨリや、金魚すくいのコヨリ作りを、指先の器用な皆さんに助けられ、去年の倍の数が出来あがりました。

予定している催しは、盆踊り、屋台、ストレートコイン、射的、空き缶釣り、ボールを救え、お化け退治ゲームです。

冒頭に記しましたが世界情勢は悩ましい事ばかりですが、世界平和と日々の暮らしの安泰を願いつつ、デイ夏祭りで、ささやかな至福のひと時を過ごしましょう。(三守)



つぶやき

宗教について



よく営業マンはお客さんと話す時、プロ野球と宗教の話はタブーだと聞いたことがある。安倍さんの事件をテレビ、週刊誌で見るにつけ、宗教の持つ恐ろしさを再認識せざるを得ない。私は以前この欄でインチキ宗教についての曾野綾子さんのメルクマールについて書いたことがあります。それはインチキ宗教の特徴が3つある。

1. 「金」「金」「金」とお金が一番
2. 教義に従わないと地獄に落ちるとおどす
3. 教祖は誰々の生まれかわりと言う

曾野綾子さんの意見が正しいか否かはさておき傾聴に値する教え方だと思う。日本は憲法で「信教の自由」が認められており、これは素晴らしいことです。

たまたまテレビのワイドショーでは旧統一教会のことばかりテーマになっていますが、宗教で救われた人の方が圧倒的に多いのではないのでしょうか。

話は変わりますが、年末年始に神社やお寺に行きますが、そこでお願ひするのではなく、お誓ひするのだと聞いたことがあります。「〇〇に気をつけて1年がんばります」「一年間家族が無事でありがとうございました」ですか。お願ひに行くばかり思っていましたがお願ひしてみればそうかも知れません。

鹿島 兼一



~耳より情報~

まちなかウォークアブル社会実験 ストリートチャレンジ2022

一宮市中心市街、居心地がよく歩きたくなる空間づくりを通じて、多様な連携・共鳴による豊かなまちなかへ。

昨年に続き2回目は、9/17(土)~10/24(月)。駅前銀座通り~本町通り~葵公園・夢織広場・宮前三八広場

昨年は、銀座通りのキッチンカーと木のベンチ、本町商店街でのシヨンヘル織機の実演に感動しました。今回は、どんないちのみやらしさが体験できるか、今から楽しみです。

PS: まちの宮市 9月18日(日)
「織りクラブまごまご」出展します。

~知っておきたいヘルパーの知識~

「ペットボトル症候群」

毎日、厳しい暑さが続いています。熱中症を防ぐには、しっかり水分補給をすることが大切です。

熱中症対策に水分補給は大切ですが、「ペットボトル症候群」には、要注意。糖分の多いドリンクを一度に摂取すると、血糖値が急上昇、急性の糖尿病を引き起こすことがあります。だるさや、吐き気に始まり、重篤な場合には、意識障害や、こん睡、最悪の場合死に至る危険もあります。

ペットボトル入りの飲料すべてが原因になるわけではありません。ミネラルウォーターやお茶飲料、炭酸飲料でも無糖のものがあります。

利用者さんに水分を勧める時には、糖分の少ない飲み物を勧めるようにしましょう。

